

まちの元気じるし登場 270

三島郡出雲崎町は県のほぼ中央部の日本海に面した地域で、良寛和尚の出生地として有名な地域です。また、江戸時代には幕府直轄の天領地となり北前船の寄港地、佐渡島からの金銀荷揚げの地として栄え、今なおお時を思わせる街並みを残した港町です。

今回は、地元で木造建築・不動産会社を運営する「(株)山六木材」の代表取締役である小林誠さんを訪ね、お話を伺いました。

地域密着へのこだわりと新しい挑戦

【(株)山六木材】

取材先である(株)山六木材は創業から56年目を迎え、小林誠さんで2代目となります。

創業当時は地元木材の販売を主にした材木店が20社近くあったそうですが、輸入木材の台頭や大手住宅メーカーの進出などで仕事が減少。昭和61年に小林さんが事業を引き継ぐ頃には、8社へと減少し、(株)山六木材も他と同様に厳しい状況へ追い込まれ、危機に直面しました。「地元を支えられた店をここで途絶えさせてはいけない。」という想いから、これまでの製材業、地元をメインにした営業から、自然素材の家と、デザイン、価格、性能を明快にした商品を開発し、営業エリアを町内から町外へ変えることを決意しました。

現在では、「大工の作る100年長持ちする木の家」、「木と塗り壁の自然素材の家」などの新築事業を始め、ストック循環型の家造り「70年代不動産」と言う、リノベーション事業がお客様に評価を受け、出雲崎町をはじめ、長



作業風景

岡市、柏崎市、県央地区、新潟市などの幅広い地域の方々から仕事の受注があるそうです。

【こだわり抜いた家づくり】

(株)山六木材の家は、「大工の作る木の家は、100年長持ちする家」、「木と塗り壁のオール自然素材の家」、「省エネ・エコハウス」にこだわっています。

これからは寿命100年時代から逆算した家造りが大切とのこと。そのために、地元の職人が作る家づくりにこだわっているそうです。大工さんの作ったシンプルな木の家は、大切に言えば、100年以上長持ちし、メンテナンス費用も少額で済むため、長い目で見れば、お客様のためになると言います。

また、これからは、エネルギーの高騰を見据えた「超省エネ住宅」や、ずっと健康に暮らせるための自然素材を主体にした本物のエコハウスが求められる時代になることから、地元出雲崎町から、そんな「家造りの基準（物差し）」を発信することが、当社の役割だと考えているそうです。

さらに昨年からは、立地や会社の大小関係なく将来性を見込める事業展開として、新築だけでなく、築40年以上の価値ゼロ円と言われる中古住宅や空き家を、地元密着型の建築会社と不動産業、インターネットなどによる集客・販売方法を複合させることにより再生



(株)山六木材 (出雲崎町商工会)

〒949-4321 三島郡出雲崎町大字松本99-1
TEL 0258-78-4413 FAX 0258-78-4409
MAIL: eco.rokukun@gmail.com
URL: http://yam Roku-moku.jp

し活用する事業「70年代不動産」を開始しました。きっかけは、今後、劇的に縮小が予想される住宅産業において、事業規模の拡大や売上倍増を目指すより、地域密着型で、生産性、利益率が高く、継続性のある「ストック循環型の事業」に変化することが必要だと考えたからだそうです。

【地域への恩返し】

最後に、小林さんから今後の取組みについて伺うと、「創業当時から支え続けてくれた地元の方への恩返しをして行きたい。そのためにも商圏は町外でも、本社はこの出雲崎に置き、わざわざかでもこの地域の活性化の役に立ちたい」と話していました。

現在、出雲崎町には空き家となっている家屋が多くあります。そこで、小林さんは、誰も要らなくなった空き家をリノベーションし、新たな住まいとして生まれ変わらせる「70年代不動産」という事業を開始。将来は住宅だけでなく、福祉関連施設や別荘、カフェ等に蘇れらせ、町内外から多くの方が集まる場を造れたらと考えています。「事業としては始めたばかりではあるが、お世話になった地元の方への恩返しとなるようにいきたい。」と話してくれました。

生まれ育った出雲崎町のために日々奮闘する(株)山六木材の更なる飛躍が期待されます。

「確かな未来」が会社を変える。



「中退共」は中小企業が加入しやすい国の退職金制度です。

① 国の制度だから安全・安心!

さらに掛金の一部を国が助成します。

② 社外積立でラクラク管理!

管理や運用の手間がかかりません。

③ 掛金は全額非課税でオトク!

節税に加え、手数料もかかりません。

- パートタイマーさんもお加入いただけます。
- 解散継続厚生年金基金からの移行先の一つです

詳しくはホームページをご覧ください

中退共 検索

http://chutaikyoo.taisyokukin.go.jp/

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL (03)6907-1234 FAX (03)5955-8211